

# 平成28年度 年間学習指導計画

県立久米島高等学校

教科名〔芸術〕 科目名〔美術Ⅱ〕 学年〔2年〕 単位数〔2〕

教科担当者 □ 印 校長 □ 印 教頭 □ 印

学期	月	単元名	指導目標	指導内容	指導上の工夫・留意点	時配
1 学期	4	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間の授業内容を理解する。</li> <li>課題提出や評価の方法について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持たせる。</li> <li>提出物、テスト、授業態度を総合して評価を行うことを説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品制作に取り組む姿勢や、道具の準備片付けの大切さを説明する。</li> </ul>	1
	5	レタリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>デザインされた文字の表現方法に関心を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>明朝体、ゴシック体の特徴を理解し、デザインされた文字の美しさを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>書体によって視覚的に受ける印象の違いに気づかせる。</li> </ul>	6
	6	詩をイメージして	<ul style="list-style-type: none"> <li>自ら詩を創作し、詩から想像した世界を表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自ら思い、考えたことや感じたことを詩に表現させ、詩か想像した世界を絵画で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>優れた詩を紹介し、言葉の持つ力を感じ取れるようにする。</li> </ul>	1 2
	7	鑑賞（現代美術）	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代美術の開拓者や、20世紀の美術を鑑賞する。</li> <li>現代美術の開発者について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代美術の特徴を理解する。</li> <li>作者が作品に込めた思いや願いについて、想像させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代美術の登場によって美術はどのように変化したか説明する。</li> </ul>	1
2 学期	9	鑑賞（ポスター）	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じテーマでも、捉え方や作者の視点による、表現の違いについて理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数のポスターの共通点や相違点について、気がつくことができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒がお互いに意見交換できるように促す。</li> </ul>	2
	10	ポスター制作（体育祭）	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事の意義を確認させ、ポスターの目的や特性について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意図に応じた表し方、色彩、形体、文字、材料や用具、制作方法を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事のテーマにそった絵や文字をデザインする。</li> </ul>	1 0
	11	平面構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>投影図や透視図法を学び立体的な表現方法を理解する。</li> <li>色の性格や機能を立体表現に応用し平面構成をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠近や奥行き表現方法の歴史・特徴を理解する。</li> <li>投影図や透視図法の作図を使い工夫して取り組む。</li> <li>色の進出後退や対比について理解し応用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>例をあげて影図や透視図法を説明する。</li> </ul>	1 3
	12	墨絵	<ul style="list-style-type: none"> <li>墨の微妙な色合いや、深い表現を味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>墨の濃淡によるかすれやにじみなどの多様な表現方法を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現を試しながら、作品の構想を練らせる。</li> </ul>	1 1
3 学期	1	動きをつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたい情報に動きを付けて、表現する方法を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたい情報を効果的に絵と動きで表現する方法を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わかりやすい絵で表現させる。</li> </ul>	1 1
	2	鑑賞（沖縄の美術・工芸）	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄の美術の歴史や美しさについて理解する。</li> <li>工芸品の美しさや機能美について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄の美術作品や工芸品から美しさや機能美について気づかせ、郷土を愛好する心情を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライドを使い、視覚的にわかりやすく説明する。</li> </ul>	2
	3	学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年間の学習を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習のまとめを行い、思い出に残っていることや感想などを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒がお互いに意見交換できるように促す。</li> </ul>	1